

国産農産物消費拡大事業のうち 「和食」と地域食文化継承推進事業

【平成31年度予算額 72（54）百万円】

<対策のポイント>

ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」を保護し、次世代に継承していくため、地域固有の多様な食文化の保護・継承を推進するとともに、子育て世代や子供たちに対して効果的な和食文化の普及活動を行う中核的な人材の育成を実施します。

<政策目標>

第3次食育推進基本計画における目標である「地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている割合」の増加（37.8% [平成29年度] → 50%以上 [平成32年度まで]）

<事業の内容>

1. 地域の食文化の保護・継承事業

○ 地域固有の多様な食文化を地域で保護・継承していくため、地方公共団体、大学等研究機関、民間団体、教育関係者、民間企業等を構成員とした体制を各都道府県に構築し、地域ぐるみで代表的な郷土食の歴史や由来、関連行事、使用食材及び料理方法等の調査及び記録の作成・保存並びに普及等を行います。

2. 和食文化継承の人材育成等事業

○ 子供及びその保護者を対象とした効果的な和食文化の普及活動を行う中核的な人材を育成し、各都道府県ごとに配置するため、栄養士等を対象とした研修会等を実施するとともに、子供たちに和食文化を効果的に普及する取組を活用した実践的な研修を実施します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】 食料産業局食文化・市場開拓課（03-3502-5516）